

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	介護計画及び実践の記録は明確で変化に応じた計画の変更もしているが、さらに計画の効率良く把握し次の計画に反映できるように、計画表に実績に対する評価も表示する等の様式の工夫をしたほうがよい。	実績に対する評価ができるモニタリング表を作成して充実したケアが行ってゆきたい。	早急に評価が表示できる用紙を作成して4月から使用を行ってゆく。	2ヶ月
2	13	災害対策としての防災訓練及び災害に備えた物品の用意はできているが、より安全性を高め、いざという時に慌てず避難誘導できるよう災害種類(地震、水害、火災)や昼夜を想定した実践訓練を行っていない。	色々な災害に備えた訓練を行ってゆきたい。	次回訓練時に地震想定 of 訓練を行います。	2ヶ月
3	18	一人一人に対しより充実した外出支援となるように近隣の方やボランティアの方への協力要請や、協力を得る事で、ホームの事及び認知症の人に対する理解と啓発がさらに深まるようにしたい。	外出時にボランティアの方を募ったり、近隣の方にもっと認知症の方の事を知ってもらえる機会を作る。	次回外出時にボランティアで言って頂けるかどうか声かけてゆく。外でレクリエーションを行う時は近隣の方も誘ってゆきます。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月